アカウント作成をするためのページへ移動します



※ログインページのデザインが変更されました

ヒント

「ログイン」とは、インターネットやパ ソコンのサービスを利用する時に、あ らかじめ登録しておいた「アカウント 情報」を使って、自分専用の情報ページ にアクセスすることです。はじめてのと きは、このふたつの情報と、いくつかの 個人情報を登録しますが、この手順を 「アカウント作成」といいます。一度、 アカウントを作成した後、次からの「ロ グイン」には、ここで登録した「メール アドレス」と「パスワード」のふたつが 必要になります。

次のページに続く

アカウント作成

[My PreSonusアカウントの作成] のリンクを表示させます

スクロールバーにカーソルを合わせて、そのまま下方向へドラッグします

[My PreSonusアカウントの作成] が 表示されます



※入力ページの外観が変わりました

制作ソフトをショッピングカート(買い物カゴ)に入れます











※矢印の位置を修正しました

🫛 🙆 Funk-Soul_hammond organ solo fall-off.audioloop

「ブラウザ」→「Blues」→「Organ」→「loop」→「Funk-Soul_hammond organ solo fall-off.audioloop」にカーソルを合わせて、クリックしたまま「アレンジ ビュー」のオルガントラックの目盛り「10」にドラッグ&ドロップします

4 オルガンのイベントを編集する



1小節分のフレーズが 追加されましたが、ま だ長さが足りませんの で、さらにフレーズを 追加します

「ブラウザ」→「Blues」→「Organ」→「loop」→ 「Funk-Soul_hammond organ end.audioloop」に カーソルを合わせて、クリックしたまま「アレンジビ ュー」のオルガントラックの同じくの目盛り「10」に ドラッグ&ドロップします

106 CET ※P108まで写真の順番を変更し、分かりやすくしました



先の1小節のイベントに重なるよう にフレーズが配置されました、この まま再生すると、先のイベントの内 容が、差し変わって演奏されてしま います

6 Funk-Soul hammond organ end.audioloop

9 10	11	12	13 	14
		+		
Funk-Soul_ba	ss end	-		
Funk-Soul_ha	mmond organ and			
· · · · · · · ·	\rightarrow			

9	10	11	12	13 	14 l
	Funk-Soul_drums e	nd	+		
+ +++++++++++++++++++++++++++++++++++++			+		
-	Funk-Soul_bass end	d	-		
in the second	¢			nmd	
	\$		¢		

ふたつ目に配置した「オルガン」のイベ ントは、12小節目のキメ(ストップのフ ルーズ)だけに使用することにします

オルガンのイベントの目盛り[10]あ たりの左端にカーソルを合わせて、背 合わせの三角マークのカーソルに変 わったら、クリックしたまま目盛り [12]まで縮めて、離します

10小節目に最初に配置したフレーズ、 11小節目にブレイク(休み)ができて 12小節目にキメが配置されました

次のページに続く

5 「ギター」のエンディングフレーズを配置します

他の楽器のエンディングに合わせて、ギターソロもエンディングをつけてみます

「ブラウザ」→「Blues」→「Guitar」→「loop」→「Funk-Soul_guitar solo3.audioloop」 にカーソルを合わせて、クリックしたまま「アレンジビュー」のギタートラックの目盛り 「10」に合わせてドラッグ&ドロップします

ギターフレーズの8小節が配置されましたが、フレーズが長すぎるので、後半4小節だけを使うことにします

●ギターのイベントの目盛り「10」あたりの 左端にカーソルを合わせて、背合わせの三 角マークのカーソルに変わったら、クリック したまま目盛り「14」まで合わせて離します 2後半だけになったイベントの中央下 半分にカーソルを合わせて、クリックし たまま目盛り「10」のひとつ右の目盛り (10小節の1拍目)に合わせて離します

すべてのパートのエ ンディングフレーズ を配置したので、再 生して確認します

※注釈を追加しました

1 「ドラム」のトラックを準備します

ヒント

鍵盤をクリックして、ドラムの音が鳴るか確認してみましょう。

リズムパターン

30

次のページに続く

● [2] のイベントの中央下半分のところにカーソルを合わせるとカーソルが 白い矢印になるので、そのままクリックします

②[Altキー]を押して、カーソルに[+]のマークが表示されたら、そのまま 右にドラッグして「4」のルーラーにイベントを合わせてクリックを離します

※①の解説を詳しくしました

	G / 6	× / ×	、 ◀))	? Q	IQ	クオンタイフ 1/16	ζ 	タイムベー 小節	ג. ד	スナップ 順応	-	•	➡ ♦			
1.4	2 2.2 Standard Kit	2.3 	2.4	3 3.2 Standard Kit	3.	3 3.4	• •	4 Standard	4.2 I Kit	4.3	4.4	5 Standa	5.2 ard Kit	5.3	5.4	6

2小節のイベントがコピーされて、4小節分のイベントが作成できました

できる | 137

「ステップ録音」のパレットが開きました

② [Qwerty Keyboard]の右下の左向き矢印のボタンをクリックするか、パソコンのキーボードの
 ← →のキーで、オクターブ下の「Octave C2」に切り替えます

 ③ 再生カーソルが、 ルーラーの「2」にある ことを確認して、キー ボードの[R] (ファ)を 4回押します

※P205~207のアンプシミュレーターの外観と操作が変わりました 「アンプシミュレーター」のエフェクトをギターのトラックにかけます 43

●「PreSonus」にカー ソルを合わせて、クリッ クします ❷リストが開きますので、一番上の「Ampire」に カーソルを合わせてクリックしたまま、「ギター」のト ラックにドラッグ&ドロップします

「アンプシミュレー ター」の画面が表示さ れました 再生して、ギターアンプを通し たときのような、歪んだ音に なっていることを確認します

次のページに続く▶▶▶

歪みの効果を最小にします

再生しながら「PRESENCE」のつまみをすこしず つ回して右に回しながら(クリックしたまま、右にド ラッグ、あるいは上にドラッグ)歪みの増やしていき (変化はわずかです)、好みの場所に決まったら保存 しておきます

ヒント

つまみタイプの回すボタンは、実際のつまみを回すよ うなつもりでひねるようにドラッグすると、うまくい きません。クリックしたまま、真っすぐ上下、あるい はまっすぐ左右にドラッグするとうまく回せます。

※Channel Stripのデザインが変更されました(操作は変更なし)

1 ドラムに「エフェクト」をかけます

画面右の 「ブラウザー」の上タブの 「エフェクト」→ 「PreSonus」→ 「Channel Strip」→ 「Drums」→ 「Drum Set」を選んで、「イベントビュー」のドラムのトラック にドラッグ&ドロップします

次のページに続く

2 ベースにも「エフェクト」をかけます

選んで、エフェクトをかけます

3 ピアノにも「エフェクト」をかけます

「ピアノ」トラックにも「エ フェクト」→「PreSonus」 →「Channel Strip」 → 「Instruments」→「Piano」 を選んで、エフェクトをかけ ます、再生確認しておきます

ヒント

「Piano」のトラックは、「RockPiano-LH」と 「RockPiano-RH」の、2つに分けて作成しま したが、内蔵音源としては共通の1つのピアノ に割り当てられています。そのため、どちらか 一方のトラックにエフェクトを適用すると、2 つのトラックに共通で効果がかかります。

●2つのピアノのトラック両方をソロで再生しながら、 「オン」「オフ」を切り替えて、効果を比較してみます
❷効果を確認したら、「オン」になっていること確認して、右上の[X]で、エフェクトの画面は閉じておきます

「ミキサー」画面を表示します

画面右下の「ミックス」にカーソルを合わせ て、そのままクリックします

画面下に「ミックスビュー」が表示されます、それぞれの トラックに該当する 「チャンネル」が横に並んでいます

46

できる | 217